

# 校舎飾った似顔絵 再び

## 大野・下庄小

### 休校中の作品ポスターに



似顔絵を使い児童が力を結集して完成させたポスター  
＝30日、大野市下庄小

みんなで……  
読もう

コロナ禍に伴う休校中、大野市下庄小の校舎を飾った全校293人の似顔絵を用い児童がポスター12枚を製作、児童会目標とともに同校体育館に掲示されている。

同校では教員らの発案で5月下旬、児童が描い

た自身の笑顔の似顔絵を校舎の窓に一斉掲示した。休校中にできなかった「仲間と協力して何かを作ることに挑戦しよう」と、似顔絵を用いたポスター作りを企画。学校再開後の6月ごろから、1〜6年の縦割りの12班で取り組み約1カ月かけて完成させた。児童会目標「みんながすまいるチーム下庄!!」

を各学級が貼り絵で1文字ずつ作った。ポスターは縦110センチ、横160センチ。「常に笑いあふれる」「いつでもお祭りさわぎ100%」など各班の目標や虹の絵、ハートマークなども添えられている。

30日には児童会集會が開かれ、子どもたちは「休校があったからこそポスターを作ることができて、絆が強まった」「みんなの苦勞の結晶」などと、ポスターに込めた思いを語り合った。(高谷優菜)